

## 中川京貴 主な活動日誌表

月 日	定例会・視察・式典参加
平成20年6月8日	沖縄県議会議員 初当選
平成20年6月26日~7月	平成20年6月定例会 辺野古キャンプシュワブ 視察
平成20年8月22日~9月1日	ブラジル・アルゼンチン沖縄県人会移民百周年式典参加
平成20年9月17日~10月	平成20年9月定例会
平成20年10月23日	県民栄誉賞授与式
平成20年10月29日	沖縄県議団 久米島トリ島 視察
平成20年11月29日	ドクターヘリ運航開始式
平成21年1月	嘉手納町青少年センター もちつき大会参加
平成21年1月20日~22日	中国視察
平成21年2月	農林水産省・横田基地 (要請)
平成21年2月10日~3月25日	平成21年2月定例会
平成21年3月19日	沖縄国際映画祭式典参加
平成21年5月14日	沖縄県経済労働委員会 視察
平成21年5月21日	恩納村 大学院大学 視察
平成21年6月11日	沖縄IT津梁パーク開所記念式典
平成21年6月8日	沖縄県経済労働委員会 視察 県立浦添・志志川職業能力開発校
平成21年6月16日~	平成21年6月定例会 ・ 県議会100周年記念式典
平成21年6月23日	沖縄戦没者追悼式(平和記念公園)
平成21年7月17日	南部食肉センター・南部家畜市場 視察
平成21年7月19日	嘉手納町 遊友比謝川河童まつり 嘉手納町議団の皆さんと参加
平成21年9月18日~10月15日	平成21年9月定例会

この緊急経済対策により日本経済が新たな成長軌道に乗ることを期待する。

国の「経済危機対策」に対し、雇用対策の拡充・強化や観光誘客などを含め、道路、港湾などの公共事業や沖縄食肉センター整備事業など経済対策に係る経費を措置している。これは世界的な経済・金融危機の中、想定を越えて悪化する日本経済を下支すため、過去最大規模の補正予算によって対策するもの。

県の09年度補正予算  
県民の暮らしを支援、雇用を支援  
”産業を守り、長寿・子育てを応援する”

### 経済対策関連予算(項目別)

- ①雇用対策 (45億円)
  - ②低炭素革命 (1億円)
  - ③健康長寿・子育て (32億円)
  - ④底力発揮・インフラ整備 (147億円)
  - ⑤地域活性化等 (40億円)
  - ⑥安全・安心確保等 (50億円)
  - ⑦雇用再生特別事業基金の活用 (7億円)
  - ⑧緊急雇用創出事業臨時特例基金の活用 (22億円)
  - ⑨障がい者自立支援対策臨時特別基金の活用 (1.6億円)
  - ⑩その他 合計 346億円
- 「事業予算 計 280億円」  
「その他 基金積立金 計 66億円」

内部資料より



平沢衆院議員と安次富前衆院議員の国政報告会 平成20年12月6日



第一回議会報告会にて 村山盛信後援会長 平成20年7月30日



ドクターヘリ運航開始式にて 佐喜真淳県議とともに



沖縄県民栄誉賞表彰式(島袋大県議と)参加 平成20年10月



ブラジル移住100周年記念式典 沖縄フェスティバルパレード参加 (沖縄県議会議員団)



経済労働常任委員会にて中国視察



アウフレイド玉城さんの農園を視察 (ブラジル)



県産品海外販路拡大ネットワーク構築事業研修員との意見交換会 (在香港日本領事館会議室にて) 平成21年1月22日



米軍基地関係特別委員会にて名護市辺野古シュワープ基地視察



空港予定地視察 儀間光男浦添市長とともに (伊平屋村)



経済労働常任委員会にて鳥島海上視察 (久米島町)



飲酒運転撲滅キャンペーン 平成21年10月



決算委員会にて



不発弾爆発事故への対応及び早期処理についての要請 平成21年2月



大学院大学視察（恩納村）



第40回自由民主党沖縄県支部連合会大会にて  
(安次富修前衆院議員・村山盛信元自民党県連会長  
・比嘉正光北中城村元議員)



自民党新春のつどいにて



教育振興と人材育成の立場から、働きながら学ぶ学校教育施設の充実・強化にこれからも積極的に取り組みます。  
(経済労働委員会：具志孝助県議会議員とともに)



沖縄IT津染パーク開所記念式典参加



島尻あい子参議院議員との情報交換会にて



宮城篤実嘉手納町長より県政発展のためにと激励を受ける



「You・遊・比謝川」河童まつりにて(田崎議長と嘉手納町議団の皆さん)



榊添前厚生大臣と子育て支援について懇談する



中城村議団(仲宗根哲議員・仲座勇議員・喜舎場健司議員)



西原町議団(大城純孝議員・小川孝議員・城間信三議長・大城好弘議員)



読谷村議団(當山弘 議員・嘉手苺林春議員・村山盛信後援会長  
照屋清秀議員・伊礼政吉 嘉手納町前議長)



北中城村議団(喜屋武 元議長・比嘉 元議員・喜屋武功議員)

# 沖縄「県議会100年」自治、民権の砦に

全国より30年遅れて設置27年に及んだ米軍施政権



1909年6月に第1回県会が開かれてから、沖縄の議会政治は100年の節目を迎える。本土より30年遅れの県会設置や、27年に及ぶ米軍の施政権下での立法院など、沖縄の自治は、全国の他自治体では例を見ない歩みをたどった。米軍や中央政府の干渉に対し、県民の代表である議会が自治の砦となり、政治参加の権利の獲得や県民福祉の向上を引つ張ってきた。これから地方分権の時代を迎える県議会には、行政のチェック機能の強化はもちろん、透明性を高めた議会改革、将来の沖縄を展望した活発な政策議論が求められる。

平成21年6月14日 琉球新報より



村山後援会長と宮平永治元県議、仲井真県知事

## 畜産業の現状視察 7月17日(金)

畜産業の支援に決意

沖縄県の畜産業の振興を図る目的で、沖縄県食肉センターと南部セリ市場の現状視察を行った。  
食肉センターは、平成21年度補正予算で約57億円の改築予算が計上され、本県の畜産発展が期待されている。  
又、セリ市場も施設の老朽化に伴い自民党派としても現状を視察し、早期の移転整備を求めていく。



### 発達障がい者

### 支援について

自民党県議団は、発達障がい者支援について、自民党派が県知事に対して先進地視察を提言し、早速担当職員が視察を行ったことを報告し、更には、県が進めている発達障がい児童支援体制整備計画について市町村とより連携した計画にすべき等父母会との意見交換がなされた。  
今後とも発達障がい支援を始め県民福祉向上に努めたい。

